

2020年の日本書紀編纂1300年にむけて

宇治の歴史と文化の魅力を発信する「ちはやぶるプロジェクト」



ちはやぶる宇治の短歌会

～月によせて～

4



日時:

2月11日(土) 14時～17時

京阪宇治駅集合

参加費: 1,000円

会場: 県神社

〒611-0021 京都府宇治市宇治蓮華72



如月の夜空に浮かぶ満月の日に行く短歌会



今回の短歌会の概要

昨年、行われた第1回全国名月サミットにおいて宇治の月が「日本100名月」に認定されました。古より和歌や謡曲に詠まれるほど宇治は観月の名所です。今回は「月」をテーマに「つけあい」という連歌形式のワークショップを行います。冬空に浮かぶ満月の煌々たる月光に照らされて「生死一如」の「ちはやぶる価値」を感じてください。初めての方、大歓迎！



講師 高田ほのか

テレビ、ラジオ、イベントなどで活躍中の新進気鋭の女流歌人。作家やアーティストとのコラボや短歌を通して天神橋筋商店街の活性化に寄与するなどジャンルにとらわれない活動を行っている。未来短歌会所属 関西学院大学 文学部卒 小学生の頃、少女マンガのモノローグに惹かれ大学卒業後、短歌の創作を開始する。第二回角川全国短歌大賞「与謝野晶子短歌文学賞姉妹賞」受賞ほか。



ちはやぶる
宇治の未来
をつくる会

子どもたちが生まれ育っていく宇治の町が、より素敵になって欲しいと願い活動を始めました。

琵琶湖から流れる唯一の川である宇治川。

古来多くの人たちがこの地に立ち、立場や言葉の違いを乗り越え、調和して暮らしてきたのではないのでしょうか？宇治川の滔々たる流れを見ると、そんな想像が広がります。

宇治は歴史あるところです。

宇治の歴史を知ること、この地に住むことの誇りを感じ、一緒に新たな魅力を探し出し、発信することを通して「信頼」と「互恵」に基づいた顔の見える 関係をつくっていきたいと思います。

お問い合わせ・申し込み

☎ 090-3994-7595 (森田)

✉ chihayaburuuji@gmail.com

後援



京都府山城広域振興局では、新しい仕事や働き方で継続的な地域づくりを目指す取り組み「京都地域力ビジネス（京都ちーびず）」を応援しています。ちーたび（地元ガイドの交流まちあるき）は、各地のちーびずを応援する民間と京都府の協働広報事業です。